

作物生理を基本とした肥培管理体系

リハーチン農法

味を創ってお客を作る

自分をつくって作物を造る

楽しき哉農業

我がリハーチン農法

味の決め手はリン酸の追肥です!

リハーチンによって肥効を高められたリン酸を施肥したとき、作物側にこのリン酸を十分吸収できるような体制がなければ意味がありません。ここに”土づくり”の重要性があります。土壌を団粒化して、根が活発に活動できるようにしておかなければなりません。また、リン酸と相補的に働く苦土の補給も忘れてはならない点です。以上のように作物栽培を総合的にとらえて、元肥としての有機物と苦土の施用、追肥としてリハーチン処理をしたリン酸の施用を体系としたのがリハーチン農法です。

リハーチンとは数種の微生物と酵素類を主体とし、古生層土を培養基材とした微生物酵素剤のことです。

リハーチン農法では作物の生理にあわせてリン酸を追肥する事により、従来の慣行農法では実現できなかった高品質・多収穫が実現できます。また、作物の耐病虫害性も高まるので無農薬での生産も可能となり、安全でおいしい生産物を提供できるようになるのです。